

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について、非常時の備蓄は隣接のクリニックと供与しているが、非常時際にはクリニックの患者が優先となる為、ホーム専用としてさらなる備蓄が必要。	現在、ホーム専用備蓄品として米・水は準備しているものの、缶詰やレトルトなど長期に保存できるものが不足しているため、非常時に備え速やかに準備を行う。	施設の食事を任せている業者様が備蓄できる非常食なども扱っている為、問い合わせをおこない導入を進めていく。	3ヶ月
2	35	火災時の消火活動について、施設内にスプリンクラー・消火器の他にパッケージ型消火設備を整備しているが、消火設備の使用方を完全に把握できていない職員もいるため、火災時の対応に不安がある。	全職員が消火設備の使用方を把握できるよう、日々の訓練の中に重点的に取り入れる。	月に一回の災害訓練の中に、設備の使用法についての講習を取り入れ、各職員が確実に使用できるような体制を整える。	1ヶ月